

都道府県がん診療連携拠点病院連絡協議会

平成 26 年度 第1回がん登録部会 議事次第

日時：平成 26(2014)年 5 月 17 日(土)13:30～16:30

場所：国際研究交流会館(3 階) 国際会議場

(国立がん研究センター築地キャンパス内)

1. 開会

国立がん研究センター

堀田 知光

2. 報告

1) 前回 議事要旨

【資料1】

2) がん政策科学研究部の活動について

【資料2】

国立がん研究センターがん対策情報センター

岩本 桃子

3) 院内がん登録 2012 年全国集計の結果について

【資料3】

国立がん研究センターがん対策情報センター

柴田 亜希子

4) 「がん登録等の推進に関する法律」について

【資料4】

国立がん研究センターがん対策情報センター

西本 寛

5) 院内がん登録 2013 年全国集計の日程について

【資料5】

国立がん研究センターがん対策情報センター

西本 寛

6) 予後調査支援事業について

【資料6】

国立がん研究センターがん対策情報センター

西本 寛

7) データ利用審査委員会からの報告

【資料7】

国立がん研究センターがん対策情報センター

西本 寛

3. 議題

1) 院内がん登録 2007 年全国集計(3年生存率)の公表について

【資料8】

2) 院内がん登録 2007 年(5 年)、2008 年・2009 年(3 年)

全国集計(予後情報付)の収集について

【資料9】

4. その他

1) がん登録部会委員の変更について

5. 閉会

堀田 知光

議題1

院内がん登録全国集計2007年
3年生存率について

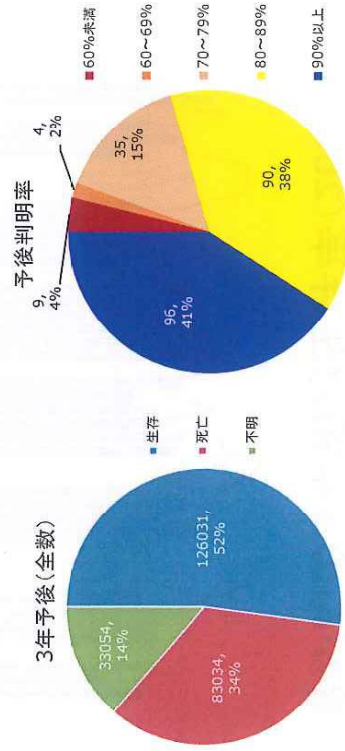
予後調査支援と予後付 データ収集

- 2007年症例(3年) 生存率 集計
- 2012年3月 予後調査支援
- 2013年5月 予後付 データ収集
- 2008年症例(3年)
- 2013年3月 予後調査支援
- 2009年症例(3年)、2007年症例(5年)
- 2013年10月 予後調査支援
- 2014年6月 予後付 データ収集 予定
- 2010年症例(3年)、2008年症例(5年)
- 2014年7月 予後調査支援



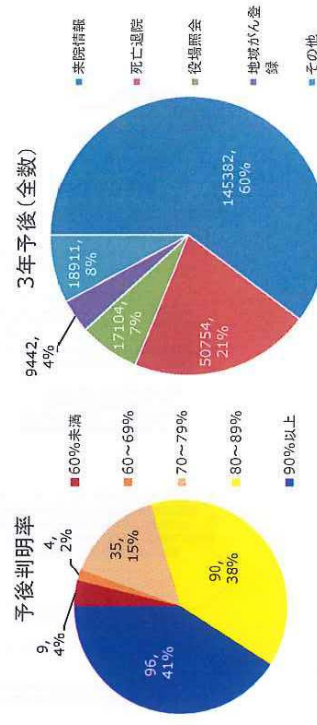
予後付全国集計(2007年3年予後)

- 234施設(症例区分:2,3 242,119件)
- 全体での予後判明率は 86%
- 59%の施設が、90%未満の予後判明率

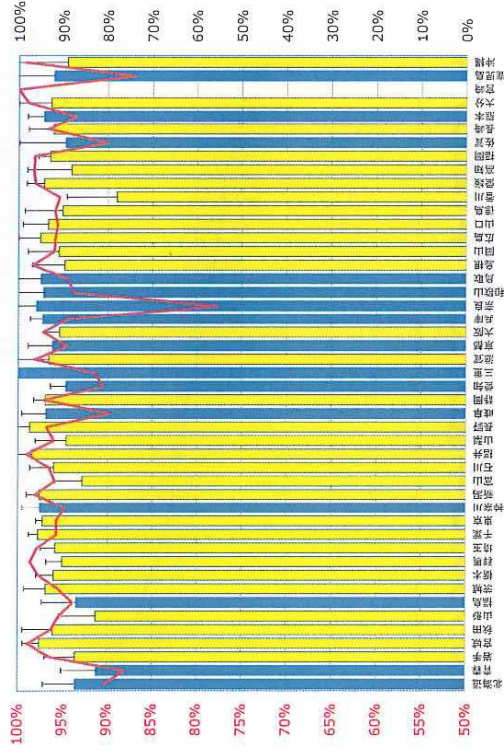


予後付データ集計(2007年3年予後)

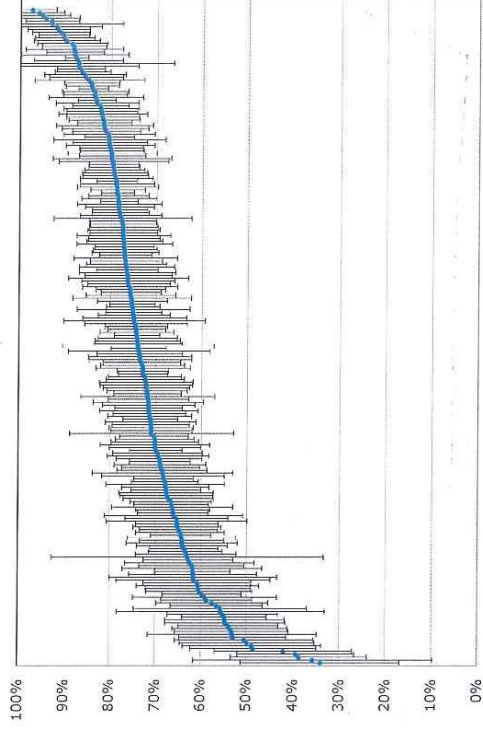
- 全体での予後判明率は 86%
- 59%の施設が、90%未満の予後判明率



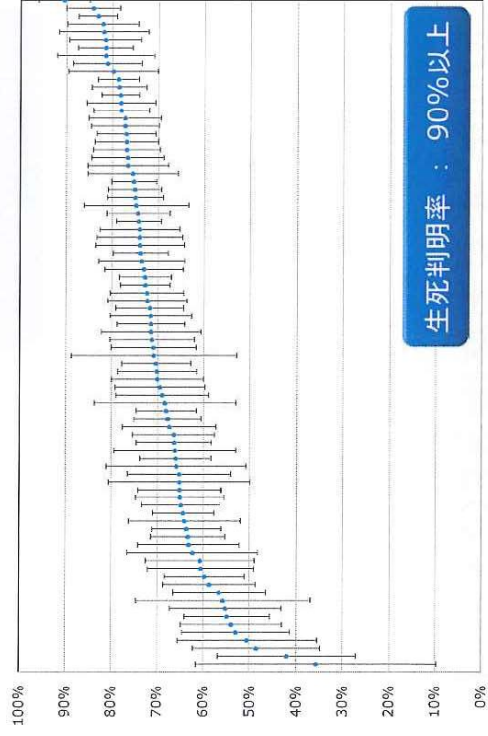
乳がんの3年相対生存率(2007年)



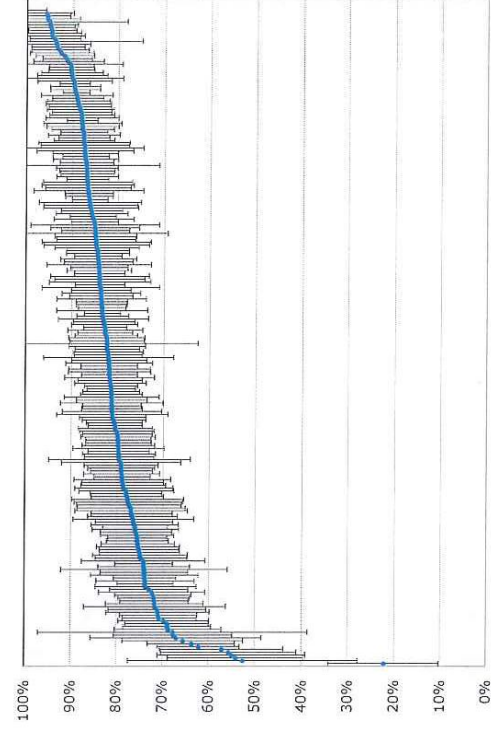
胃がんの3年相対生存率(2007年)



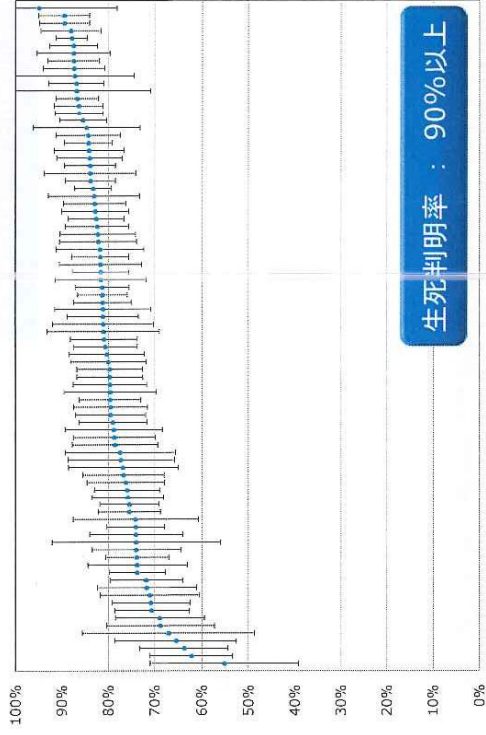
胃がんの3年相対生存率(2007年)



大腸がんの3年相対生存率(2007年)

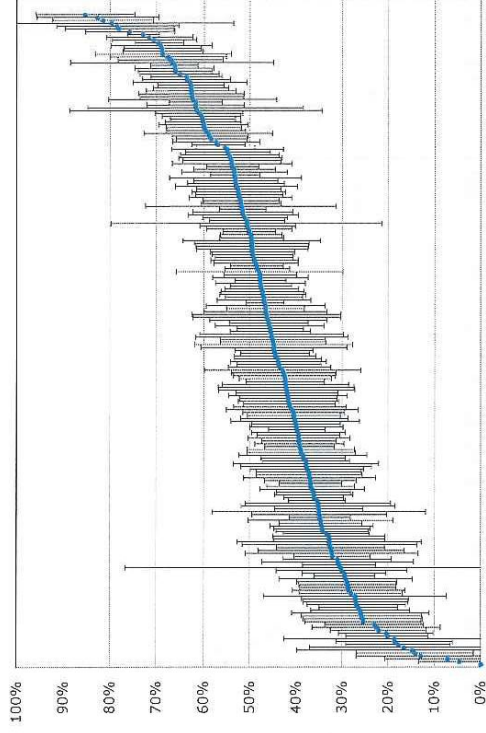


大腸がんの3年相対生存率(2007年)

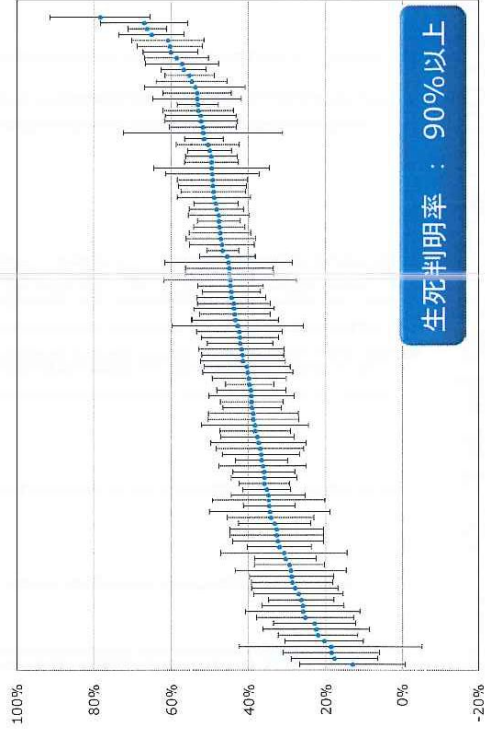


生死判明率 : 90%以上

肺がんの3年相対生存率(2007年)

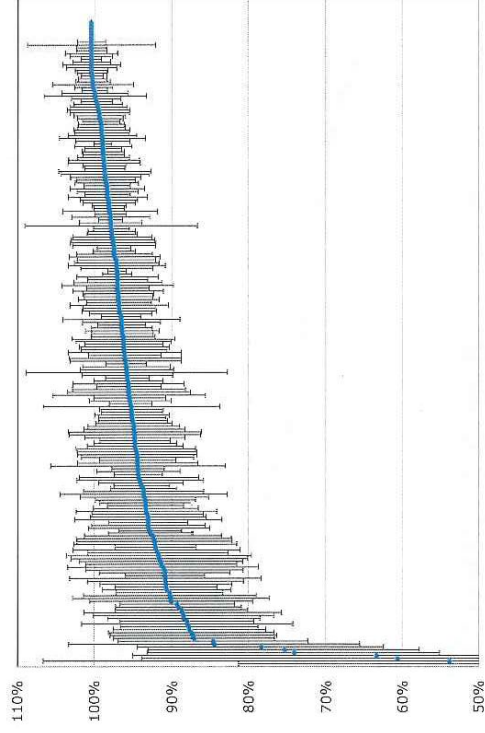


肺がんの3年相対生存率(2007年)

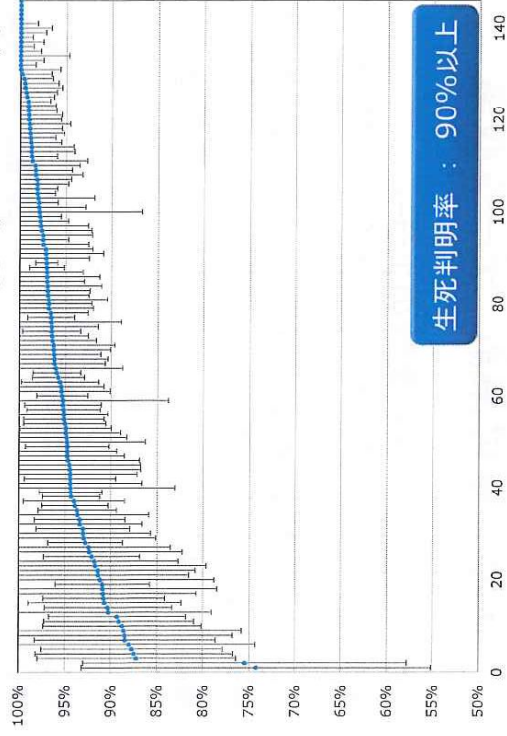


生死判明率 : 90%以上

乳がんの3年相対生存率(2007年)



乳がんの3年相対生存率(2007年)



予後付き情報の集計方針

- 予後判明率は90%未満が多い
(都道府県値でも予後判明率が低い)
- 施設別相対生存率については
1) 施設の予後判明率が90%以上の施設のみ
2) 大分類別件数が50症例を越えるもののみ
3) 公表に関する施設からの同意があるもの
4) 公表へのコメントも同時に掲載
- 施設別はかなり対象施設数が減少する
- 胃がん・肺がんでは、相対生存率に施設別有意差
- 詳細な背景情報(ステージ・年齢)の分析が必要

予後付き情報の集計方針

- 主要5部位については、
ステージ別の集計も実施
- 全国値、都道府県値を算定
- 施設別のステージ別相対生存率については
1) 当該部位の予後判明率が
90%以上の施設のみ
2) 部位ごとの件数がおよそ250症例以上のみ
- 上記の基準を満たすのは、
胃・大腸・肺・乳房で10施設程度

議題2

予後情報付データ収集

2007年(5年)

2008年(3年)

2009年(3年)

予後調査支援と予後付データ収集

- 2007年症例(3年)
2012年3月 予後調査支援
2013年5月 予後付 **データ収集**
- 2008年症例(3年)
2013年3月 予後調査支援
2009年症例(3年)、2007年症例(5年)
2013年10月 予後調査支援
2014年6月 予後付 **データ収集** 予定
- 2010年症例(3年)、2008年症例(5年)
2014年7月 予後調査支援

生存率
集計

予後情報付集計 データ収集

- 2007年のデータ収集時のエラー
 - 生存確認年月・死亡月と生存期間(日)の乖離
- 症例区分の範囲や上記のチェックを勘案して
 - ネットワーク型のみ
 - 標準項目のみ 限定して、品質管理
- エラーチェックロジック実装上の問題から
 - 2007年(5年)、2008年(3年) 6/ 9~6/27
 - 2009年(3年) 6/23~7/11 **未**